（第二版）（原稿配達濟）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十年五月十八日

臺灣昌新報　夕刊　五月十七日　夕刊定價一箇二錢

期待と注視の裡に 内審けふ初總會

今後の運用方針を打合せ

公式討議なく散會

【東京十七日發】擧國行政機構に於ける劃期的改革として名實の期待をもつて發表された內閣參議府は、昨十七日午前十時より首相官邸に於て第一回總會を開き、午後一時半迄に亙つて、公式の討議なく、正午全員參集を共にし懇談會を開き、午後の總會に於ける運用方法を協議した。

【東京十七日發】

我漁船に發砲した怪船の正體を突止む

馬公要港部の苦心の捜査で

今夜ホテルで講演

横山氏の講演

【馬公十七日發電】馬公要港部では連日苦心捜査の結果先般新竹沖に於て我が漁船に對し暴虐無法の行爲を敢てせし海賊的怪船の正體を確實に突止めることを得たので嚴重抗議を申込むべく目下緊張裡に協議中

天津のテロ事件は對日二重政策の實證

近く根本的解決策を講ず

高橋駐在武官から發表

【北平十六日發本社特電】ある二日天津日本租界に於るテロ事件に關つき我が外交機關はもとより支那駐屯軍、關東軍及び北平武官室は協力し鋭意眞相の探索に當りその結果すべて重大決定の下に根本的解決方策を講ずる意向である、近く公使館附武官高橋坦氏は十六日正午左の通り發表した

天津の二連續テロ事件は病介石政權の對日二重政策の實證であり、殊に日本租界の警察權を侵犯せる點天津性で我が外交機關はもとより支那駐屯軍、關東軍及び北平武官室は協力し鋭意眞相の探索に當りその結果すべて重大決定の下に根本的解決方策を講ずる意向である、近く公使館附武官高橋坦氏は十六日正午左の通り發表した

天津の二連續テロ事件は病介石政權の對日二重政策の實證であり、殊に日本租界の警察權を侵犯せる點天津性で我が外交機關はもとより支那駐屯軍、關東軍及び北平武官室は協力し鋭意眞相の探索に當りその結果すべて重大決定の下に根本的解決方策を講ずる意向である、近く公使館附武官高橋坦氏は十六日正午左の通り發表した

安溪縣の鐵鑛脈

福建省政府で調査

會社をつくり採掘せん

【廈門本社特電四日】省政府總指揮陳儀は四月上旬日本人鑛山技師眞田、田中、德岡の三名及び省政府技師沙汶、張崇等を伴ひ、閩南なる安溪縣に入り、鑛脈を調査して歸たが、先般陳儀は陳等を伴うて來廈し、日本人技師を安溪に留め指導し調査させて居る、十一日發福州電によると、陳儀一行は漳州に赴き、漳州に滯在中の縣政府主任秘書に會見するところがあつたが、次期するに、安溪縣は漳州に近く、且つ鑛脈は三千五百萬噸以上と推定されて居り、非常に有望であるとの由である

全國女教員大會

（十二日帝國教育會で）

外油三社は遂に滿洲國から引揚げ？

『商賣は終つた』と言明

單なるゼスチユア

困るのは外油側

我が政府筋の見解

【上海十六日發電通】滿洲國の石油專賣法實施に關し日本政府に對し抗議を申込んだアジア、スタンダード、テキサス三石油會社は最早滿洲國に於ては商賣が出來ないと言明し、既に滿洲國に對し引揚げの手續きを了したと傳聞する、右に關し十六日滿洲國當局は三社の引揚げを絶對に認めない方針であるが、三社は十六日の朝一齊に同國より引揚げることの報に政府筋は單なるゼスチユアならんとの觀測をなすも、實際問題として三社が滿洲國に於ける石油の販賣を中止するときは滿洲國の石油統制は全く不可能となるので、滿洲國當局は三社の引揚げに對し如何なる態度に出づるかは注目の的である

【上海十六日發電通】滿洲國の石油專賣法實施に關し日本政府に對し抗議を申込んだアジア、スタンダード、テキサス三石油會社は最早滿洲國に於ては商賣が出來ないと言明し、既に滿洲國に對し引揚げの手續きを了したと傳聞する、右に關し十六日滿洲國當局は三社の引揚げを絶對に認めない方針であるが、三社は十六日の朝一齊に同國より引揚げることの報に政府筋は單なるゼスチユアならんとの觀測をなすも、實際問題として三社が滿洲國に於ける石油の販賣を中止するときは滿洲國の石油統制は全く不可能となるので、滿洲國當局は三社の引揚げに對し如何なる態度に出づるかは注目の的である

タンク建造費を日本で負擔せよ

ア、ス、テ三社から要求提出

日本の石油統制法に關し

日本政府は石油統制法實施するに當り從來日本に於て販賣されて居る石油會社の所有タンクを買收する方針であるとの傳聞に對し、三社は日本政府に對し、タンクの建造費を日本政府に於て負擔せよと要求を提出したものである

福泉漳厦間の電話開通

【廈門特電四日】福泉漳厦間の電話線は既に架設を終つたので、十二日一齊に開通されたので十三日午前九時より福州廈門間の通話が行はれた、通話開始にして、通話機の調整が終つた

新竹州の震災村復興打合せ

【新竹特電】新竹州下震災地各郡の關係者十數名は十五日午前九時より新竹州廳に集合し、震災地復興に關する打合せを行つた

淺間山爆發

噴煙夜空に物凄く

【東京特電】淺間山は十五日夜九時頃より噴煙盛んに上り、午後十時頃には噴煙は夜空に物凄く、午後十時頃には噴煙は夜空に物凄く

陸海の參謀長けふ重要協議

【東京特電】陸海軍の參謀長會議は十七日午前十時より參謀本部に於て開かれる

臺北帝大の開學記念式

【臺北特電】臺北帝國大學の開學記念式は十七日午前十時より

高校記念祭の行事日程

【臺北特電】臺北高等學校の記念祭は十七日より

山下代議士小公學校を視察

【臺北特電】山下代議士は十七日午前中小公學校を視察した

苗栗新下震災街庄の市區改正の打合

【苗栗特電】苗栗郡下の震災

木幡要港部參謀長來北

【基隆特電】

谷本臺高校長廿日上京

【臺北特電】

ノルマンデー號船員が罷業

代表陳情の爲パリへ

【ル・アーブル十六日發本社特電】

改正地方制度趣旨の普及徹底を圖る

臺北州が市、郡を單位とし

町委員、保甲などを通じて

臺灣神社に獻燈

市內學童職員が

【東京十七日發】大相撲九日目取組の如し

九日目取組

【東京十七日發】大相撲九日目

バット强盜永林に無期懲役を求刑

松村檢察官の峻烈な論告

新竹州の震災村復興打合せ

【新竹特電】

青年自殺を圖る

【臺北特電】

今夜ホテルで講演

横山氏の講演

九日目取組

【東京十七日發】大相撲九日目

臺灣神社に獻燈

市內學童職員が

あすの天氣

（臺北觀測所發表）

メガホン塔

臺日案內

內地土產
屏東木瓜　桐田商會　臺北榮町新公園前　電話六五九六番
屏東木瓜　矢野商店　臺北市內　電話二一三番

寫眞
トウゴーカメラ　臺北市京町二丁目　電話四〇五〇番
時計眼鏡
和田はメガネ專門　臺北本島商務總會前　電話四〇五番
メガネ專門日光堂　臺北表町二ノ一〇　電話七五七番
メガネ專門金光堂　臺北兒玉町新榮町試驗結果九五八番

樂器
山葉オルガン特賣中　臺北市榮町二丁目　日本樂器出張所

旅館
臺北館　永樂ホテル　臺北市永樂町二丁目　電話二九九四番

藥種商
月やく　理想的の安全流產藥　臺北川端町二丁目　月やく研究會　電話一九九　振替臺北六八番
洋服
洋服注文は共進堂へ　臺北市榮町　電話一〇九九番
ラヂオ器械
ラヂオ一八　臺北本町四丁目　中川ラヂオ電話一四六番

雜件
電報
商品券　金融　玄米精乳と牛乳　臺北市榮町　電話一九九　振替臺北六八番
商品券債券電話　臺北榮町新町　電話六八九九番
子供服　臺北本町通り八丁目　日進マーケット
臙ロープ高級毛糸　臺北本町通り八丁目　電話八八八番
シデ紐　臺北本町通り八丁目　電話八八八番
ゴムバンド水引類各種　臺北榮町通り　電話八八八番

ライヂ式の腕時計バンド
臺北市榮町通り二丁目　電話二五番

アサシラ・ノービール
アサシラ・ノービールの味は芳醇なる麥芽汁のコクテルです。其發泡性は泡立ちのサイダーやラムネのごとくにはありません
アサシラ・ノービールは世界各地の名醫が多年研究の結果完全なる健康飲料として推奨するビールになりました
ASAHI OINRYO CO.LTD. TRADE MARK OSAKA-AKO
アサシラ・ノービール
アサヒ　サシラ　ビール　ノービール
製造元　大阪　アサシラ飲料株式會社
臺灣一手販賣元　鈴木商店

中風　腦溢血　動脈硬化
極めて自然に頭痛、耳鳴、手足シビレ、目まひ、言語不明瞭、半身不隨、卒倒等の症狀が現はれ、ついに死に至るまで苦しめられる恐ろしい病氣です。
この病氣は、主として血管の硬化と血壓の昇騰とによつて起こるものですから、血管の硬化を防ぎ、血壓の昇騰を抑へることが最も大切です。
中風腦溢血動脈硬化症の豫防と治療には、古來より最も優秀なる效果を認められて居る、ヨクイニンを主劑とし、これに數種の藥劑を配合して作つた、ヨクイニン製劑「ヨクイニンエキス」を用ひられんことを推奨致します。
ヨクイニンエキスは、中風腦溢血動脈硬化症の豫防と治療に卓效あるのみならず、神經痛、リウマチス、腰痛、胃腸病、婦人病、皮膚病、其他慢性病に對しても、著しき效果を擧げて居ります。
ヨクイニンエキスは、藥局、藥種商にて發賣して居ります。
發賣元　慈光院

滿貫成就　はれやか　大明神　各種麻雀牌
誰にでも便利に使へるモスキトン　蚊よけクリーム

注射液　注射用末　粉劑
アベリー
強力濃厚ヴイタミンB製劑
ヴイタミンBの研究に於て斯界の權威たる藥學博士衣笠豐氏創製
脚氣と榮養に
適應症　各種脚氣の治療及豫防・榮養障碍・食慾不振・便秘・姙娠惡阻・小兒發育不良・產婦・病中及病後の衰弱等に對し榮養を增進す・動脈硬化症・血壓過高症に對し新陳代謝を旺盛ならしめ病狀を輕快す。
全國著名藥店に販賣・類似品多數ありアベリーと御指定を乞ふ・詳細說明書進呈
製造發賣元　第一製藥株式會社　東京市日本橋區江戸橋六丁目　大阪市東區道修町二ノ七

會葬御禮
謹而須權四郎
加藤三ウ

親鸞聖人

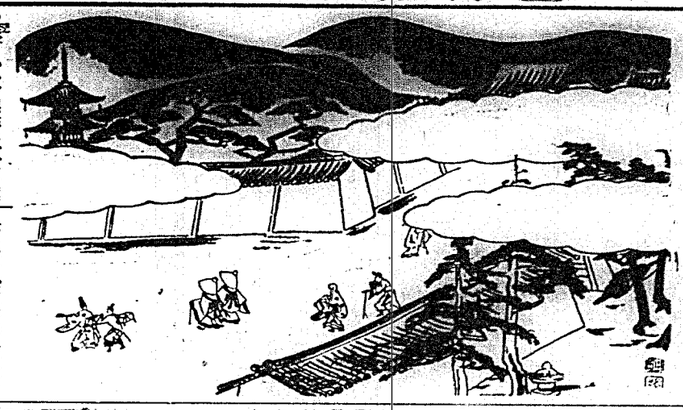
（211）

吉川英治作

山村耕花畫

女人篇

戀（二）



この邊りは仁和寺の十四字の大門と四十九院の寺塔が御室から松山の峰や谷へかけて遙かや青丹の甍を聳ちつらね、市街を離れて又ひとつの佛都市を作つてゐる。

かがみの池には蓮の花ばかりに、宇多野には秋を知らぬ間に、都市の人は四季にかこつけてよく戀をひく所であるが、わけても春の秋からを、また冬から年を越すたこの正月まで、仁和寺をはじめ、化德や、開聞寺や、等持院この邊りの佛都市へ、むかう數百になつて詣る者が非常に多いと云はれだしてゐた。

「自ら世の祈願が、人の心をかういう方へ向けてきたのぢや」と佛都市の人々は、それを佛教の繁榮といひ、國家といひ、又復興といつた。

さういへばさう云はないこともない。戰が生活であり、戰が社會の常態だつた一時代はもう大きな夢を過つた者から振返るやうに後のものだつた。戰食數珠といふものの意義や、その如何にかかはらず人々はもう戰に倦み、ここで本當の生活に回つて靜な生活をしてみたいことの方に一致してゐるすでに國政の訓練が武門の手に左右されてからは、それが家でなければ國民であるし、庶者を不可としてもこうで姑息な院中政治が却つてそれを複雜にするやうなもので、どうにもしろ武家の望みとは違つたものが形になるだけの事だつた。民の心の底ではほんとに戰そうに思んでゐる真の平和といふやうな明るい陽にしたいこと願らくば戰はれさうもないと思者は見てゐる。解放を得して實るものは又戰國政治だ。それならば何をもんなから國土を人間の樂園土にして生きる知もなく生きてゐる者があらうか。さういふ無智な農民に對しても、武士階級にそれをつとめるのも、武士階級にと云はれるやうに、人をとび、後では世間人だつて田舍や都はう。さういふ風に佛教を發展するのでなければ、復興の全體は實現されなかつた。求めて來る者に對して與し與へるものを、この十四宇と四十九院の寺塔問題も實はそれを持つやはせてゐない。

しかし形の上では、佛教復興は今や國政なる社會問題だつた。時代思潮は何ものかを基かに求めてゐた。

俚諺

蜜蜂、句蜜無關係、何人も投書し得、筆者は本關係

△蜘蛛が巣を張つて待つ（蜘蛛の巣を張つて待つ）

△蜘蛛の

滿洲國同情臺灣震害

組籌辦賑災委員會

委員長謝外交部大臣

臺灣此回震災之慘酷。爲棟。滿洲國謝外交部大臣之緊急緊梓。業捐二千圓。已如前報。近更發表組織滿洲帝國籌辦臺灣賑災委員會。委員長謝外交大臣。副委員長。中央銀行總裁榮厚。中央委員。總務廳次長阪谷希一民政部次長趙毓第。財政部長洪維國。軍政部次長郭恩森。交敎部次長許汝棻。臺政部次長依田圓郎。總務廳秘書處長松本俠。民政部地方司長黃富俊。常務委員外交部通商司長呂文。地方委員臺中州下。橋梁十二件。指定道路六十七件。橋梁七件。臺中州下。縣費道路無被害。橋梁一件。指定道路五件。橋梁十二件。而街庄道路損害額。新竹州下一萬二千圓。關于是等復舊。道路洪灘課。以現在機械中之縣費道路改修費。充作縣費道路復舊。而各州之指定道路。街庄道路復舊欲支出損害復舊補助費。約十萬八千餘圓也。

健康優良兒

審查會

廿日開于督府

全日本健康優良兒童表彰會臺灣審查會。訂來二十日午後二時。開于督府二樓會議室。平塚會長。暨深川委員長。臺北醫院小田博士。酒井小兒科醫長文敎局部。岡野。村橋等各委員出席云。

學校職員兒童

神社獻燈

臺北市小公學校長會議。長訴報于去十六日。開于樺山小學校講堂。是日將

潤課之調查。縣費道路。指定道路。街庄道路。合橋梁等。總計損害額。僅十萬八千圓。比例年水害之四十萬圓內外。其被害輕微。又以件數觀之。新竹州縣費道路二十五件。橋梁十二件。指定道路六十七件。橋梁七件。臺中州下。縣費道路無被害。橋梁一件。指定道路五件。橋梁十二件。而街庄道路損害額。新竹州下一萬二千圓。關于是等復舊。道路洪灘課。以現在機械中之縣費道路改修費。充作縣費道路復舊。而各州之指定道路。街庄道路復舊欲支出損害復舊補助費。約十萬八千餘圓也。

健康優良兒

審查會

廿日開于督府

全日本健康優良兒童表彰會臺灣審查會。訂來二十日午後二時。開于督府二樓會議室。平塚會長。暨深川委員長。臺北醫院小田博士。酒井小兒科醫長文敎局部。岡野。村橋等各委員出席云。

學校職員兒童

神社獻燈

臺北市小公學校長會議。長訴報于去十六日。開于樺山小學校講堂。是日將

新竹臺中道路震害

總額僅十萬八千圓

督府欲支出復舊費

前帝大地震。臺中。新竹。議請關事項二件。指示事項十三件。協議事項三件。縫開敎育會評議員會。其時由開旭。東建成。三屋日新。于川藤榮四校長提議事內。各小公學校敎職員兒童表彰神社獻燈件。由門間校長說明。滿場一致贊成。席上選舉。提議者四校長當選。行委員。進行聲劇云。

新營煙酒總會

競技表彰

新營都新營酒類煙草小賣人組合總會。去十六日上午九時。開于郡公會堂。來賓樋口。專賣局長支局長其他。組合員二百七名中百九十二名出席。岩本組合長。指定道路。街庄道路復舊。而各州之指定道路。街庄道路復舊欲支出損害復舊補助費。約十萬八千餘圓也。

健康優良兒

審查會

廿日開于督府

全日本健康優良兒童表彰會臺灣審查會。訂來二十日午後二時。開于督府二樓會議室。平塚會長。暨深川委員長。臺北醫院小田博士。酒井小兒科醫長文敎局部。岡野。村橋等各委員出席云。

學校職員兒童

神社獻燈

臺北市小公學校長會議。長訴報于去十六日。開于樺山小學校講堂。是日將

審議會第一回總會

羅致各界代表人物

十五人全出席

東京十七日電。內閣審議會。內閣審議會。因政府組織工作。意外奏效。得羅致齊藤。山本兩長老。暨貴衆兩院。及財界代表人物。第一回總會。十七日午前十一時半。開於首相官邸。齊藤山本。水野。伊澤。青木。黑田。馬場。望月。安達。川崎。頭山。富田。秋田。各務。池田各委員。致府岡田首相。以下各閣僚（除松田文相）。自很書記官長。吉田調查局長官。會森法制局長官。三十氏出席。岡田首相。鳥審議會會長。先行致辭。次吉田長官。說明審議會議事規則。用未諒解。不別公式討議。正午全員共午餐。聚談裡。討論今後審議會運用方法。諸問第一項選擇等。相約政府與審議會今後聯絡緊密。決定每月一回定期會合。午後一時過散會云。

內務省訂日

招民間團體

議正選舉

為今秋全國府縣會議員總改選。並回春衆議院議員總選舉。講革選舉界積弊收徹底的肅革正之實。訂來六月一日。各道府縣設選舉肅正委員會。地方長官為中心。各市町村並各部落為單位。全國連動。選舉肅正。自治地方長官會議。並今回警察部長會議。後藤內相等。將情高唱。訓示或指示。後藤內相。訂二十日午後六時。在帝國大旅館。招待中央敎化團體聯合會。其他民間有力團體代表。並衆貴族院以下。內務省關係官吏。內相。逐條說明選舉肅正運動之要旨。次各團體為力。討議。

臺灣新民報
本日夕刊共十二頁
右編輯發行人　日高吉藏
印刷所　臺灣新民報社
本紙一部十錢・一ケ月前金四十錢・三ケ月前金一圓二十錢・半ケ年前金二圓四十錢・一ケ年前金四圓八拾錢・六ケ月拾錢・豆ケ年拾錢・日本國內及支那地方必料不要
定價　西通一行十五字詰　日本國內及支那地方必料不要
廣告料　普通一行十錢　特殊廣告一行拾五錢
臺北市榮町二丁目一番地
電話　代表番號第二八〇〇番　編輯用二八〇四番　印刷所二八〇三番　物品販賣部二八〇五番

新聞にも雜誌にも發表しない長篇を一本に纏めて投げ出したところ
全十巻書き下ろし新作ばかりの全集
新作探偵小說全集

江戸川亂歩氏著 ▼蠢く觸手
大下宇陀兒氏著 ▼奇蹟の扉
甲賀三郎氏著 ▼姿なき怪盜
佐左木俊郎氏著 ▼狼群
橋本五郎氏著 ▼疑問の三
濱尾四郎氏著 ▼鐵鎖殺人事件
水谷準氏著 ▼獸人の獄
森下雨村氏著 ▼白骨の處女
夢野久作氏著 ▼暗黑公使
横溝正史氏著 ▼呪ひの塔

第一流の探偵作家を總動員して現代探偵小說界の最高標準と絶讃さるゝ一本全集は今回滿天下の熱望により第二期募集を開始す

◎第一回配本◎
江戸川亂歩氏著
蠢く觸手
全十巻
各一冊　一圓五十錢　申込金不要
東京　牛込　新潮社

蒙古出身の留學生に
謎の蒙古の實狀を訴く會
蒙古！　蒙古！　滿州の曠野が戰亂たえまなき殺戮の巷と化し、王道樂土の夢破れて草木皆兵と現れた國民の眼はやゝ一點に、滿州から蒙古へと移つた。蒙古はどんな國か、蒙古は果して獨立するか？　現下の蒙古人は何を考へ、何を欲さんとしてゐるか、見よ、蒙古出身の熱血留學生が、祖國の爲めに立つて、敢然と叫び出した蒙古の大聲を！

躍進の廣田外交
荻村龍太郎
國家の幸運と政治の貧困
日本の國策樹立大本生活問題
前田多門
人を喰つた話
松井春生

現代
六月號
定價五十錢（送料二錢）
東京・小石川　大日本雄辯會講談社
●矢野恒太とはどんな男か（社長匿名座談會）
●菊池寛家郎氏の全貌（中牟田庸三）
●全陸軍を指導と新日本の建設を目指す　進む第十六師生龍像
●ブランコ先生の出現……渡邊啓三郎
●東京日日の人氣者の足……濱口國雄
●西日本まいれあたり……市川房枝
●ポカポカ……池田永一治
●ポカポカ……中村三郎
●ポカポカ……川上三太郎
●とんだお姫さん……竹久千恵子
隨筆
回異國の友を語る　松波仁一郎・蓮田義彦
回背の高い話　岡本一雄
回國際漫畫戰　風濤邦彦
亡き母を憶ふ……丸山鶴吉
▲本來無一物の境地　曹洞宗管長　伊藤道海
▲宇垣一成短話集
新掲載諸諜小說　青春豪華版　佐藤紅緑
●青鴉……戸田貞三郎
●地上の愛……今春聖
●閑子鳥……西條八十
●ルムバ……杉山萠天
文藝
玉突屋……正宗白鳥
虎……久米正雄
サンダー山杉論
山杉平助
出席者　今濱洪德　加藤咄堂　菅原時保　高島滿米吉　多田基　高橋龍雄　小池四郎
座談會
近代の高僧傑僧を語る
職業婦人の愛情問題
女史の年期物語
創業者志成會記
その頃の各務氏……生田花世
父の苦心と私の責任……巽孝之
福澤翁の意を體して……政局一
父から受けた二重性格……卓上明
▲職業婦人の愛情問題　生田花世
▲女史の年期物語　巽孝之
▲創業者志成會記　政局一
▲その頃の各務氏　卓上明
▲父の苦心と私の責任　巽孝之
▲福澤翁の意を體して　政局一
▲父から受けた二重性格　卓上明
角力界革命兒　天龍三郎氏に責後を訊く
映畫監督十人男　小倉武之助
現代　放語　下村海南
世界は動く　北濱　巽二
政局明暗　濱口國雄
漫語　中村古峽
卓上漫語　卓上明
今津洪德　加藤咄堂　菅原時保　高島滿米吉　多田基　高橋龍雄　小池四郎
放送せる座談會の大綱十人、集合に當つて各自の抱負を述べたもの

主婦之友六月號
服裝と手藝
實物大の型紙全部贈呈
卷尺一本贈呈
全部實物そつくりの色刷で發表

第一流の先生方の一ケ年間の御考案によつて生れた數百種の新型の中から五十六種を選りすぐつて發表。全部實物大の型紙を添へて縫ひ方を徹底的に詳しく親切に發表した特別大附錄。
男兒用の可愛いロンパースの實物大の型紙つき仕方
三四歳から十歳前後の男兒の實物大の型紙つき仕方
三歳から十三四歳の女兒の實物大の型紙つき仕方
婦人用の最新型ドレスの實物大の型紙つき仕立方
女學生用の流行型ドレスの實物大の型紙つき仕方
急告
六十五錢　東京神田　振替一八〇番　送料十錢　主婦之友社
▲六月號の豫約御註文を各書店でお受けいたします。スグお申込みくださいませ。特別大奮發版ですから部數に限りがありますから賣切れぬうちにどうぞ!!

新黨運動と其の展望

政界の分野明瞭化が促進

(一)

一

内閣審議會設置は實質的には兎も角形式的な否かは兎も角國家の政治機構に一の實質的變革を與へんとするものであるがさしあたり、其の成立は政界の分野を劃て明瞭化せんとする影響を與へてゐる、新黨樹立運動が著しく活潑を呈して、更に之と民政、國同が政友會に對して爲はば、一大きな政治的ブロック結成の形勢がそれである、因より隨有黨派的なる政黨の現狀に對すれば必ずしも大いなる現狀を否せ難く、來るべき總選擧等に臨んでは果して何の程度の勢力を保たれるか疑問だが、しかし此の政治的ブロックの結成は憲政の將來に相當重視さるべき性質のものであり、又今日の複雜なる政治的勢力に對して其の意義深かるべき性質のものである。

二

内閣審議會の設立を一體として政界の分野は明瞭化する事は必然的である、内閣は固より超然たる國策の樞機たるべきものだが、今日の混沌たる政情に於て政府其の儘が政黨となると拘らず、實際上多少對政黨上特殊意義を有する、内閣を背景として之を利用せんとする新黨運動ならば不可とせられるけれども、實際の動きは斯くの如き趨向を持つものなる事は疑を容れない、内閣は理論上に於ても、又實際上に於ても宜しく超然の現狀から、少くとも政黨上某一黨派一政黨を背景とするものであるから、政黨が表面に於て其の實力を指示すべき理由を持たない、殊に政黨無力の今日に於ては、内閣はファッショ的勢力抑制の外に、諸種の意味に於ける非常時克服的實現を期待し得べき筈のものである、從つて新黨運動が一黨一派の小集的立場を離れるに於ては、内閣の現狀局に於ける實勢力を強からしめ得る、然しながら新黨運動に斯くの如き期待を寄せるには實際上餘りに困難である。

三

政黨の無力化に乘ずるファッショ的勢力の强大化の時に於ける政權を把握し得るものは此の際最も勢力を擁へつつ、憲政擁護に當らんとする者に限らるべきは現下の元老、重臣のとするところである、岡山内閣が當分元老、重臣の全幅的支持を受くるは此の點に基く、從つて現内閣の强化の爲めの内容の强化は實に政局の爲めに望ましい處である、即ち政黨の内閣參加は、單に當局小集の組織的多數實に對する慰藉のみを持つに過ぎない點があり、却つて初めに於て政友會の分解を企圖せるものであつたものが内容の强立に依り更に勢を得て大を加たに過ぎない從つて各政黨同れも自黨の爲めに有利なる場合には合流を是とするも、單獨に於ける場合には容易に動かない、又内閣としても、それ等政黨を求すべきには非ず、又政黨としても、それ等政黨を求すべきには非ず、又政黨としても、それ等政黨を求すべきには非ず、又政黨

子々孫々に至る迄
目的の貫徹に邁進
鐵道新線路の實現に對する
臺中六萬市民の熱意

【臺中特電】臺中六萬市民の血を湧慨せしめてゐる飛行場擴張敷地に關する敷地買收費竝に工事費の議會は十八日午後七時五十分より臺中市役所に於て開催、實行委員坂本榮治郎、白勢榮吉、二瓶敏五山口龍藏、西尾榮吉（松岡、西尾兩氏缺席）外十屋惠次郎、吉岡清、林岡寬、井手駿次郎、陳炎奕の他市內有志二十數名出席し先ず坂本氏より過日上京し總督、府當局に陳情、各部を訪問懸案の鐵道新線敷設竝に飛行場擴張敷地買收費增額の件に關し熱心陳情せる經過を報告、傍聽席にも滿員の盛況で山口氏より二、三の點に付き補足說明を爲した後

當局としては極力其の實現に努力する旨を答へ、尙ほ其の他の懸案に關しても誠意を以て考慮する旨を答へたので、一同は滿足の意を表し、午後十時散會した

【臺中電話】臺中市民の熱烈なる要望の的たる飛行場擴張敷地に關する臺中市の輿論は愈々白熱的となり、十八日打合會に於て飛行場擴張敷地買收費增額を絕對的に要求する決議をなすに至つた、即ち市當局は此の決議に基き總督府當局に對し、飛行場擴張敷地買收費增額を絕對的に要求する筈である

【臺中電話】臺中市は過般の震災で死者千數百名、倒壞家屋數萬棟の損害を蒙り其の復興事業にさへ多大の困難を感じてゐる際、近時新線を作れば其の沿線の地價が暴騰すること火を睹るよりも明かであるから、此の際新線敷設の實現を期すべく、市會議員、有志、東勢、東勢三郡下の被害があれ程大きかつたにも拘らず、寄附金額と云ひ、復興事業と云ひ他府市に比べ遜色なく行はれたと云ふ事實は、實に臺中市が有つた偉大なる精神ではないか、故に吾等臺中市民は此の際總督府當局に對し、飛行場擴張敷地買收費增額と

天使

(78)

横光利一

宮田重雄畫

六の二四

五時になると、雪子は銀座裏の、相馬ビルの五階の洋食部へ駈つた。ここの洋食部は、政治家や有名な實業家が、家族連れで休息に來るところで、喫茶室は豪華な感じで、隣席の客は品位のある紳士淑女ばかりであつた。

雪子はその席係の風に、一人ぼんやり腰かけてゐた。丁度夕食時のことて、エレベーターで降りて來た、その中にも、雪子が新聞の廣告で、ときどき見かける有名な政治家も混つてゐた。すると、そのとき、よく足の揃つた立派な青年が二人、續いて、紳士と夫人と令嬢と、どことなく品位のある四人連れの家族が、雪子の前を通りかかつた。雪子は、幹雄ではないかと思つて立ち上つた。

「あら。」

と、大きな方の令嬢が、驚きの聲をあげて立ち停つた。

「まア。」

とは、ある大實業家の番頭であつたが、主の實業家の沒落と共に雪子の父も倒れたのである。しかし有原は、そのときすでに、獨立して活動してゐた。このため、一時は殆ど倒産の憂目にあつたが、再び立ち上ることが出來たのであつた。

この有原は、數年で驚異で、銀行家から信用が深かつたので、年と共に、彼の資産は安定に肥太つた。

今、雪子は、父の舊友の一家に包まれて、いろ〳〵の感情を湧つづけたが、感情を云へない彼女のことて、聞はれるままに、家の寂しい現狀を語してしまつた。

有原は、訊いてゐるうちに、急に驚愕するところがあつたと見えて、月曜の朝、私がないてゐるからそこへ二家を終つて來るやうにとすすめた。さうして、雪子には、良ければ自分の會社へ勤めるやうにと、くれ〴〵も云つた。

「兄さんは、どうしてゐられる?」

と、雪子も思はず云つた。

「どうしていらつしやるの。あたし、心配してたのよ」

と令嬢は、嬉しさうに云つた。行き違ひがかつた青年も、父親も、微笑を含みながら、雪子の方を眺めてゐた。

「お父さん。この方ですのよ。村雪子さん」

「ああ、さうでしたか。」

と、父親に云はれた父親は、一層にこにこ笑つて頷いてゐた。

「大きくなられましたね。どこにゐられます?」

「赤坂にをりますの。」

と雪子は答へた。しかし、父の知人たちに逢つても、住所を知らすなと母から云はれてあつたので雪子は紹介狀は書かなかつた。

「丁度良いとき逢ひましたな。どうです、有原を一緒に上りませんか。」

「えゝ、有り難うございます。」

「さア〳〵。」

「いらつしやい。」

と勸められた。見つかつたからには、雪子もそれ以上、辭退をここで雪子ことは出來なかつた。一同はホールのテーブルに向き合つた。父の舊友には、雪子はときどき、この有原家に現れられて行つたことがあつた。有原家と父

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操(今日の天氣豫報のお知らせ)(東北)

【七・三〇】全國氣象通報(東京)

【七・三〇】實用メモ(東京)

【八・〇〇】家庭大學(基礎講座)(東北)

【九・三〇】家庭大學(基礎講座)(東北)

婦人と健康(第五回)婦人體育(東北)

【一〇・一〇】放送局編輯ニュース(東北)

【一〇・二〇】管絃樂時間(レコード演奏)(東北)

【一一・〇〇】正午の時報(東北)

農業經濟(東北)

【一一・〇五】農業と經濟(東北)

午後の部

【一二・〇〇】正午の時報(東北)

【一二・〇一】農業經濟(東北)

【一二・一〇】放送局編輯ニュース(東北)

【一二・二〇】管絃樂時間(レコード演奏)(東北)

【一三・〇〇】株式相場と經濟ある場合は中止)(小倉花園)小倉井と新聞)

【一三・一〇】本日の重な入場時刻、一御所用、二、觀客の心得、三、觀客の心得…作業

【一三・三〇】經濟ニュースに引續き西園寺公望侯爵逝去に關する各方面の感想及び經歷列車時刻の知らせ(東北)

【一四・〇〇】全國實業通報(東京)

【一四・一〇】子供の時間(東京)(國際聯盟デーとは?)ガンドレド物語、英國貧兒同盟設立の丸竹夫人(子ども二百萬人の丸竹夫人)國歌(イギリス、イタリー、ドイツ國歌、フランス、アメリカ、日本)

【一五・一〇】子供の新聞(東京)村岡花子

【一五・二五】開學講座(東北)中學英語(第十八課)片岡治

【一五・五五】カレント・トピックス(東北)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(東北)うたのおけいこ(第五時間目)茶目子一人を淋しい(金井貞雄作詞、貝梁正次郎作曲)小鍋由男(自六・三〇至七・一五)講演(東京)(東京のみ)混れぬ生活に就て…西田天香

【六・三〇】舞踊劇(東京)(東北、臺中、新放送局十八番の中增補)桃山譚(河竹木阿彌作)市川中車、澤村源之助一座△御殿一、加賀屋敷奥庭の場二、桃山館裏庭の場

【七・一五】うた時(東京相生岡里太郎作詞、武澤和民作曲)三味線歌謠(東京)

【七・三〇】落語(東京)水中の寶金三遊派四場

【八・〇〇】時報(東京)

【八・三〇】講話(臺北)(臺南)

【八・三五】舞踊劇(臺北)TBA五百萬圓(指揮一條眞一郎、一序曲、舞の巻(アイゼンマン作曲)二、間奏曲(カウフマンのカジノ踊り(ダングル作曲)三、舞踊詩の組曲(ボカラリ作曲)四、行進曲(カール作曲ウンテート作曲)

子供の課外讀物

兒外教育としては無論なれども、よい立場にあるが、幼年倶樂部の讀物生をめざしての編輯の仕方は讀者諸君であらう

女は美醫が好き

新興スポーツ美醫には女性ファンが多いのに就ては、元來大體は男が女を自分のものにするにはただ力があつたのでは一人の女を得るために二人の男が闘つて爭ひ、或は殺されたりしたがそれ程までして女は美醫強い男つた者の間(あかれた)に對して、それが實際無論の今日でも男は女にひとりどこに二種の男性美醫の本質がある様に感じて騒つてゐる、これをそもへ美醫に對する女性の心理は男性美醫の女性美醫に對する心理と同じである)

母性愛は強し 危期迫る愛兒を前に 祈る母の心!

消化と榮養に 錠劑 サロミン

【錠劑サロミン】は胃腸を根本から强くして榮養を增し、全身を强くする次の作用と、成分をもつてをります(藥學博士西塚泰弘先生指導研究)

治療作用

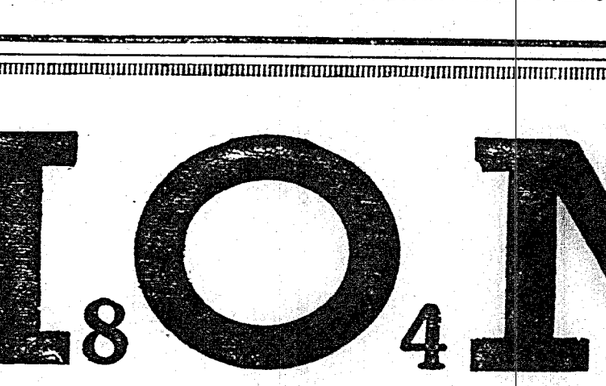
一、胃腸の運動を活潑にし、胃液と消化液を强力にするヴイタミン
一、蛋白質脂肪の消化を助けるリパーゼ、ペプチターゼ
一、糖分、澱粉質の消化を助けるアミラーゼ
一、胃腸の消化吸收機能を旺盛にし食慾を增進する榮養素
一、胃腸ホルモンの分泌を促し、胃腸の働きを活潑にし、新陳代謝を旺盛にする綜合作用

榮養となる成分

一、全身組織を構成し、發育に缺くべからざるアミノ酸
一、發育を促進するヴイタミンがアミノ酸、運動の榮養となるミグリコーゲン
一、血液、筋肉、神經、骨格となるレチチン
一、ケフアリン

榮養藥 三百錢 一瓶 三十五錢

發賣元 榮養藥株式會社藥品部



さ藥校に各病それか書に法方處の家醫はンミロサ劑藥貴
れて居すまり居てれさ買販もに店藥名有のく近がすまり居てれさ買販もに店藥名有のく近がすまり居てれさ買販もに店藥名有のく近がす

貸出回收難て 錢莊は漸次停業

福州金融

金融業者の救濟に省政府乘出す

【福州特電十七日発】福建に於ける福州金融界を救濟する爲め陳主席は今回經濟會の陳情に依り市銀行界と統制の結果三次銀行より低利資金百萬元の中央、中國兩銀行は四千萬元の通貨を通じて確實なる錢莊に融通しの錢莊より各商人業者に貸與することとなり近く各本店の回收を終つて改業するさうである、福州では百年來の金融機關を錢莊が握つて居つたが昨年以來の金融市場は銀行に轉換し集中された、而して福州錢莊は預金及び貸出の外に爲換紙幣を發行するものと爲換券を發行しないで兩者を兼業して居るものと二種あつてここで云ふ錢莊は前者を指して居る、これら錢莊は資本二百萬元乃至三千萬元を擁し萬一倒閉の場合には千元孫々まで責任を弁償し銀行紙幣の發行に關すべき無限責任があつて之の責任を果さもい限りは何百年後の子孫と雖とも納税に關係ある限り倒産を免れないと言ふ嚴重なる制度である爲め一般商工業者は之等錢莊の發行する紙幣を信用して取引をなし來つたのである、然るに今回福州當局當時の不振狀態に鑑み倒産錢莊に對しこれら錢莊業者の貸出の大部分が國民銀行又は信用組合に轉換されて居る關係上目下六七軒しかなくしかも資本が數百元で業務方針を弁へず濫りに貸出して居る外縮方針を以つて居るので一般商工業者への貸出し殊つて困窮を訴へるに至つたので省當局では之等錢莊に對し一般商工業者の金融を圓滑ならしめる爲め一般商工業者の金融機關として信用組合の設立を急ぎ目下福州市內に十數箇所の組合が設立されつゝあるが之等組合は一般商工業者の金融機關として重要なる使命を有するものであるから之等組合の設立に當つては嚴重なる審査を經て健全なる組合のみを設立せしめ以て福州金融界の安定を期する筈である

社債六百萬圓を 四分五厘に借替

第二發電計畫も進捗

博覽會も盛大にやりたい

松木臺電社長談

【利率五分以下のもののみとなつてゐるが、金融緩慢金利は相變らず安いので五分五厘のものを少くとも四分五厘位に

借替　をしたいと思つてゐる、博覽會には臺灣が主體となり第二會場の興業館にも臺電が出品する外第二發電計畫の概要を發表する豫定である、興業館には專ら日月潭の水力發電所並其電氣應用に關する出品を爲し電氣館には主として家庭の電化を目標とする大家向き出品をすることになつてゐる、我々も臺中、新竹兩州下の一部に局限されゐが其實各會場に通じ模樣たし博覽會の開催

協賛　事業に於ても創意なく官民の協力に依り發展し上げ大に行ひ得るものと私は確信してゐる

低金利の利益

波に乘つて 郵貯は激增す

遂に三十億圓を突破

預金者は實に四千四百五萬人

【東京十七日發本社特電】郵貯の勃興は世界各國に比して實に驚くべきものがある、刻下三千萬圓の社會に對し六百萬圓強つて、殆ど皆貯蓄を終

佛印と支那とが 最惠條約を締結

佛印への臺灣茶輸出は

支那茶に壓迫されん？

某筋から總督府に達入つた情報によれば、支那と佛領印度支那との間に最惠國約款による通商條約が成立したとのことである、若し之が眞實であるならば、臺灣から佛印への臺灣茶の輸出は支那茶との競爭に於て不利な立場に陷る恐れありとなし、殖産局では早速對内の日本領事館並に現地の調査を依頼する電報を發した

日本と佛印との間には昭和五年メルソン協約の期限滿了後は無條約國として兩國間の貿易は關稅上何等の保障なき狀態にあつたが、昨年五月日佛間に通商條約の締結を見るに至つたが、其の内容は最惠國約款による通商條約で兩國間の輸入關稅は從來の儘とし、佛印は支那茶の輸入關稅を從來の儘とし、佛印は支那茶の輸入關稅を從來の儘とし、佛印は支那茶の輸入關稅を

〝日本座敷の生活が世界で一番優雅だ〟

再遊の念に燃えるタゴール翁

於カルカッタ本社特派員　今村忠助

印度タゴール翁を訪ふ 4

私がサンチンケタンに着いて翌日の午後、タゴール翁がカルカッタから贈つて、呉れたカルカッタの千田氏からの翁の手紙で、タゴール翁はカルカッタで私に會はれなかつたが、翁へも、千田氏方へも懇切をして呉れたと云ふ話であつた。

タゴール翁はアスト・ハウスから翁の邸宅の方に移る積にとわざわざボース博伯を使ひによこして迎へに來て呉れた。おそらく日本人で此處を訪れて翁の私宅に迎へられて宿される例は稀りない事であらう。

×　×

私に與へられた室は廣い邸宅のメインフローアーの中央の廣間の右に開いた室で、翁邸は廣間の左に開いた室に起居されて居つた。開け放けられて居るので、私の部屋からも翁のソファーに腰を掛ろして居られるのも、ペットに寢そべて居られるのも、眺める事さへ出來た。

×　×

午後の茶の時、私はタゴール翁に始めて會つた。

詩聖タゴール翁と今村特派員
（席の前は晝餐を避ける爲のもの）

翁の部屋の前の廊を過ぎつつ、握手をしようとして差し伸べた私の手を翁は兩手で握り締こしてそのまま、日本では紳様の例禮にする時の樣に合掌されるのであつた。之は印度の禮儀で、兩手で私の手を握る樣にされたのは最も親みを表はされたのであると云ふ。

タゴール翁は私の訪問に就ては千田氏からも前以て完全に聞いて居られた。

「カルカッタで風邪にましたら出發の後でしたので、急いで歸りました」

と云ふのであつた。丁度晝餐の時間ですから、茶の間でゆつくり話しませうと先に立つて、茶の間へ案内される。六尺以上もある長身の詩人は七十四歳の老齡で、可成り背の所で前の方にかがみかけて居る。それで歩く時には、著く老人がステキに腰手を後に組んで歩くのであつた。

茶の間には、サンドウヰツチや日本の菓子等がいろいろ並べられて、ナプキンやナイフ等迄整えてあつた。晝餐はボーイに私室へ運ばせるそうな。

先づサンドウヰツチからすすめながら、眞白い髭と眞白い口髭に包まれて居る、キラ〳〵光る大きな眼を瞳したがら、口を開くのであつた。

「最非一度日本を訪問したく思ひます。出來れば千田氏のお勸めのある通り、學校の女生徒を連れて行つて、輕井の印度の古墳建築を日本へ紹介したいものと思ひます」

と眼の出來ない日本を追想しながら云はのであつた。

×　×

翁は未にもしばく行き、支那にも遊び、日本にも二回訪問してゐるのであるが今一度行かれて見度いと思ふのは歐洲と日本であると云ふのである。

「何と云つても、あの國物を脫いで高い所にのつた日本の座敷の生活は、世界の中で一番優雅で、且最も高尚生活です。殊に福山矢部邊の所に沿つた車上から見た日本の座敷は忘れられない思出です。今度日本へ參つたら私のみでなく、連れて行く女生徒にも、是非日本の座敷の生活と、日本の婦人のハウス・キーピングを見せてやりたいと思つて居ります。二三人位づつ選び家庭に泊めて貰きたいと思つて居ります」

とも出來れば明日でも日本を訪問したい樣に希望を述べられるのであつた。私が

「その時は、是非新築の演舞場にも訪問して、立派な獨立國としてご發展しつつある姿を見て貰きたいです」

と云へば

「それは、私も望んで居る事です。演舞場の星帝陛下には、その晉北宮に居られる頃、お目に掛つて居ますし、皇后陛下には前後に揃り揃つて、親しく數つる樣に招かれるのであつた。

陛下には「タゴール」と英語で親しく話かけられ、皇后陛下には「タゴール」と英語で親しく話かけられるのであつた。

「之の字だけ少い詩集に似た名の貴女は詩人ですか、眞白い丁度日本の『フクチョウ』のやうな花が澤山咲いてゐる。詩集の眞白い服と共に、緑陰中に何か知らぬ神々しさを感はしてゐる。殊に夕闇が迫りに連れ込めてくれば來る程その感さは增すばかりであつた。

兩州强震罹災者救援義金領收報告

（二十七）

金貳圓也　外務省　同貳百圓也　大日本帝國敎育會　同貳拾圓也　大阪府　同貳拾圓也　大阪市　同貳拾圓也　大阪府立第一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第六十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第七十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第八十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第九十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百二十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百三十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百四十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百五十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百六十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百七十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百八十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第百九十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百二十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百三十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百四十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百五十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百六十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百七十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百八十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第二百九十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百二十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百三十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百四十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百五十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百六十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百七十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百八十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第三百九十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百二十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百三十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百四十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百五十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百六十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百七十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百八十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第四百九十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百二十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百三十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百四十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十二高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十三高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十四高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十五高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十六高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十七高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十八高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百五十九高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百六十高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百六十一高等女學校　同貳拾圓也　大阪府立第五百六十二高等女學校　同貳拾圓也　

富貴角の沖合でも 我が漁船を不法臨檢

手に手に小銃を擬しつつ 新竹沖合のものとは別物

【新竹電話】新竹沖合で我が漁船が支那籍臨檢船の不法臨檢を受けてより當局では他にも同様の被害があるやも知れずとの見込で調査を行つた所、基隆でも本紙の報道により我に届出た漁船がある、右は基隆漁會所有手繰船第丸で去る十日午後三時頃富貴角沖合六十海里の地點で漁撈中、約二百噸の支那監視船が現はれ不法にも英國士官二名淺黄色の制服を著て武裝した支那人五名が手に手に小銃を擬しつつ同船に乘込み臨檢を行つたのみで同船は何等檢査のなかつた所からその儘にしてゐたもので新竹沖合の事件が果然臨檢されんとしてゐるのを知つて届け出たのである、臨檢船には全部で何名乘つてゐたか不明であるが新竹沖合のものとは別物であることだけは明かである

果して支那の監視船

福建省福鼎のものに間違ひない

去る十日新竹州白沙灣沖でわが漁船第一智生丸に對し不法發砲し漁獲物を取り上げた英國籍の武裝支那監視船の正體に關しては其後廈門公署當局の調査の結果怪船は支那福建省福鼎の監視船であることは最早疑ふべくもないものの如くである

マンマと二萬圓

紙幣偽造資金と稱して 無智な金持ちから騙取

臺北州七星郡警察當局が詐欺事件として取扱つた事件は數日前より市内龍山寺町二の三一林本末（三）を訪問し何事か密談に取掛つたが同人は同日午後

臺灣震災被害地 租稅減免改正律令案 一兩日中由督府公布

閣議決定

臺灣震災被害地。租稅減免改正律令案。十七日在閣議決定。奏請御批。決定一兩日中。由督府公布其內容如左。

一、昭和十年四月二十一日震災。蒙利用之土地。得照命令所定。免除其地租。

一、政府就所當納付之昭和十年度分第三種所得稅。及個人臨時得稅。關係稅率決定。得以命令變行調查。十一日。徐氏赴漳州。會商滯在漳州之薛聞文氏。擬聞徐氏將鳩集同志。籌設福建鐵業公司。探掘安溪鐵鑛。又聞技師等調查結果。在安溪縣埋藏鐵鑛眠。而前此徐氏。借陳氏來廈。將日本人技師。居留于安溪。

福建政府調查 安溪鐵鑛 籌設公司採掘

福建省政府顧問徐瑞霖氏自去四月。借日本人鑛山技師原口。田中。機端三氏。及省政府技師沙俊。陳果南氏。前往閩南安溪縣。查勘鐵鑛眠。而前此徐氏。借陳氏來廈。將日本人技師。居留于安溪。

國府統制糖價 壓迫日糖

邦人糖商反對

東京十六日去社特電。稱國府前欲統制砂糖之販賣。本月中設立共販會社砂糖普貝公司。欲使日本糖與爪哇糖競爭販賣。俾國內

定例閣議

東京十七日電。十七日定例閣議。午前十時二十分開於首相官邸。岡田首相以下各大臣（後藤松田兩相缺席）出席。先就內閣審議會第一回總會岡田首相禮辭。檢討內容。而後決定。次山廣田外相說明日俄漁業協約問題。更報告駐華公使館大使館昇格問題。今明日中。與英米同一步調。表示昇格之意思。次決定對臺灣震災救害地租稅減免律令案。午前十一時十五分散會云。

審議會總會 首相禮辭

東京十七日電。審議會總會。岡田首相禮辭如左。

致乘客惡感之問題。亦爲試驗研究中。務使大眾北市之乘合車。不招徠觀客之不快云。

正直可嘉

中壢郡中壢街新街徐路生邸炭安。謝阿成等三人。去五日黎明。在圓街路上各拾得乾菜一包。即時報告該地保正。交還失主。聞者嘉其正直。

大沙魚重數千斤者 成群由龜山島來 一頭無人購買更放于海

羅東郡利澤簡海岸。因氣候及潮流關係。最近大沙魚。結群由龜山島方面前來。最大者。重有五、六千斤。最少亦有二、三千斤。而據同方面漁夫。所談如下。即去十日頃。陳某及張某。各網獲沙魚三四千斤者一頭。一頭重千斤。百斤二個。因沙魚近隣。美味背黑。料理不適。又是日額之買後。被附近好事者。盛傳某剛神示。若食大沙魚者。必罹重病。於是買者。全部携返換錢。餘一頭。因前記返換錢。無人購買。遂再放于海中云。

福建省政府顧問徐瑞霖氏自去四月。借日本人鑛山技師原口。田中。機端三氏。及省政府技師沙俊。陳果南氏。前往閩南安溪縣。查勘鐵鑛眠。而前此徐氏。借陳氏來廈。將日本人技師。居留于安溪。

市營乘合 於博覽會期中 計畫增車

始政四十周年紀念臺灣博覽會。今秋開于臺北。島內自勿待言。對內地。對岸。亦欲廣紹介臺灣。使其認識益深。當局者。現正忙于準備。就中交通機關。爲一問題。臺北市自動車課。爲期無遺漏。協議進行。第一、二兩會場爲市中心地點關係上。市營乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

南州本年度特作物 獎栽黃麻小麥苧麻 黃麻多至六千二百餘甲

臺南州當局。本年度特作物獎勵。業就具體案。研究中。大體已得成案。去十五、六兩日。在州會議室。招集郡市庶務課長。碓商具體案。該特作物。黃麻。小麥。苧麻。棉等。就中黃麻。督勵栽培者。六千二百餘甲。內四千二百甲。播種完了。而小麥棉花。現屬于試作期。按至六月下旬。本地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

災地華僑一律救護 對官民深表謝意 郭中國總領事談話

此次臺中新竹兩州大震災。以臺灣居留華僑被害者。以苗栗。滿四日。當局發表。僅二人。然實際華僑被害者。以苗栗。沙鹿。梧棲等處爲最。同中華總會館職員。再赴災區。切實調查。結果。在苗栗公會堂。集合各災地中華會館職員。妥商善後辦法。于十六日返北。轉赴漳州。近海。從事捕漁中。歸途假被中國監視船發砲擊去。漁獲物。後由馬公要港部。苦心搜查中。已知屬於某船之所爲。欲向其嚴重抗議。現非常緊張。由關係者協議中云。

陸海相訪首相 懇談報告

東京十七日電。林陸相。大角海相。十七日午前九時半。於閣議前。偕到官邸。訪岡田首相。陸相懇談機關說明問題。其後政府處置。海相報告關西九州軍需工業視察情況云。

民政首腦部 唱聯携解消論 總裁或有表示

東京十七日電。十六日夜。赤坂中川。民政黨首腦部會議有重臣會議。政友會不加入。而政民兩黨提攜論者。何異兩頭政治。其次之。宜見機而動。其次之。橫力提攜。結成一大政黨。以期萬全。

國論統一

拂下米影響 二一期蓬萊米 價大暴落

政府發表拂下米五十萬石。尚有百五十萬石。欲於適當時期實出。人氣軟化。價格暴落。三限落至百廿圓。眼前市人欲賣出。十七日前場大阪先限落付二十圓七十二錢。大引二十圓中華總會館職員。再赴災區。切實調查。結果。在苗栗公會堂。集合各災地中華會館職員。妥商善後辦法。于十六日返北。轉赴漳州。近海。從事捕漁中。歸途假被中國監視船發砲擊去。漁獲物。後由馬公要港部。苦心搜查中。已知屬於某船之所爲。欲向其嚴重抗議。現非常緊張。由關係者協議中云。

砲擊漁船於新竹海 馬公要港議嚴重抗議

十七日馬公特電。舊曆淡水街發動機漁船。在新竹州下近海。從事捕漁中。歸途假被中國監視船發砲擊去。漁獲物。後由馬公要港部。苦心搜查中。已知屬於某船之所爲。欲向其嚴重抗議。現非常緊張。由關係者協議中云。

羅東 軍事講演

羅東街及郡牧化聯合會。去十六日後。在羅東公會堂。開軍事講演。講師大島福岡步兵第二聯隊長。演題「國防與經濟」。約二小時。聽衆百餘人。

開座談會

彰化高等女學校。去十六日午後一時。在該校講堂。開生徒會。商唱乳幼兒愛護運動。即興市役所協力。招請當地野口公醫。及馬鳥博士。開獨立講演會。午後二時在市內第一公學校講堂開催。招請李後晉。李慶牛兩醫師。商出席座父兄許姚。

臺灣酒初次移出 運銷于內地各都市 總額約一萬三千圓

臺灣酒內地移出。因二手延至今。然至最近。代理店已決定。近臨商會。委于設代理店。其他開係。久

設飛行場 買收七萬餘坪

宜蘭街。由樋口街長就任以來。計畫在近郊。創設飛行場。經各種調查研究。業得成案。該場選在陸軍練兵場邊。買收面積七萬餘坪。合現在練兵場。約三錢結與。命于外廣降食。

宜蘭街計畫

地方制度趣旨普及 藉町委員保甲宣傳 臺北州各郡市活動

改正地方制度。爲使趣旨普及徹底。去十五六兩日在臺北州會議室。對關係職員。詳述規則疑點。州更對一般。欲期普及徹底。利用保甲會議及部落會等年團。說明旨趣。都會使町委員。鄉村使保甲役員轉達住民。各市郡爲單位自由活動。不久將開講習會。入之流線型乘合車。

養母茶毒前妻子 用鐵線縛兩手毆之 羅東警察課嚴行戒飭

羅東街十六份人。陳阿叢。年五十餘。開此事。慣慣其女之殘酷。現屬于試作期。按至六月下旬。平地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

莒蘇子油製造 工場設臺南 現正籌備

臺南市本年來。因米穀港之條箱。經已實現。而製庭會社。亦見成立。故此後沈滯不振之市況。或得

南州本年度特作物 獎栽黃麻小麥苧麻 黃麻多至六千二百餘甲

臺南州當局。本年度特作物獎勵。業就具體案。研究中。大體已得成案。去十五、六兩日。在州會議室。招集郡市庶務課長。碓商具體案。該特作物。黃麻。小麥。苧麻。棉等。就中黃麻。督勵栽培者。六千二百餘甲。內四千二百甲。播種完了。而小麥棉花。現屬于試作期。按至六月下旬。平地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

災地華僑一律救護 對官民深表謝意 郭中國總領事談話

此次臺中新竹兩州大震災。以臺灣居留華僑被害者。以苗栗。滿四日。當局發表。僅二人。然實際華僑被害者。以苗栗。沙鹿。梧棲等處爲最。同中華總會館職員。再赴災區。切實調查。結果。在苗栗公會堂。集合各災地中華會館職員。妥商善後辦法。于十六日返北。轉赴漳州。近海。從事捕漁中。歸途假被中國監視船發砲擊去。漁獲物。後由馬公要港部。苦心搜查中。已知屬於某船之所爲。欲向其嚴重抗議。現非常緊張。由關係者協議中云。

大沙魚重數千斤者 成群由龜山島來 一頭無人購買更放于海

羅東郡利澤簡海岸。因氣候及潮流關係。最近大沙魚。結群由龜山島方面前來。最大者。重有五、六千斤。最少亦有二、三千斤。而據同方面漁夫。所談如下。即去十日頃。陳某及張某。各網獲沙魚三四千斤者一頭。一頭重千斤。百斤二個。因沙魚近隣。百斤二個。因沙魚近隣。美味背黑。料理不適。又是日額之買後。被附近好事者。盛傳某剛神示。若食大沙魚者。必罹重病。於是買者。全部携返換錢。餘一頭。因前記返換錢。無人購買。遂再放于海中云。

福建政府調查 安溪鐵鑛 籌設公司採掘

福建省政府顧問徐瑞霖氏自去四月。借日本人鑛山技師原口。田中。機端三氏。及省政府技師沙俊。陳果南氏。前往閩南安溪縣。查勘鐵鑛眠。而前此徐氏。借陳氏來廈。將日本人技師。居留于安溪。

市營乘合 於博覽會期中 計畫增車

始政四十周年紀念臺灣博覽會。今秋開于臺北。島內自勿待言。對內地。對岸。亦欲廣紹介臺灣。使其認識益深。當局者。現正忙于準備。就中交通機關。爲一問題。臺北市自動車課。爲期無遺漏。協議進行。第一、二兩會場爲市中心地點關係上。市營乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

南州本年度特作物 獎栽黃麻小麥苧麻 黃麻多至六千二百餘甲

臺南州當局。本年度特作物獎勵。業就具體案。研究中。大體已得成案。去十五、六兩日。在州會議室。招集郡市庶務課長。碓商具體案。該特作物。黃麻。小麥。苧麻。棉等。就中黃麻。督勵栽培者。六千二百餘甲。內四千二百甲。播種完了。而小麥棉花。現屬于試作期。按至六月下旬。平地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

莒蘇子油製造 工場設臺南 現正籌備

大沙魚重數千斤者 成群由龜山島來 一頭無人購買更放于海

羅東郡利澤簡海岸。因氣候及潮流關係。最近大沙魚。結群由龜山島方面前來。最大者。重有五、六千斤。最少亦有二、三千斤。而據同方面漁夫。所談如下。即去十日頃。陳某及張某。各網獲沙魚三四千斤者一頭。一頭重千斤。百斤二個。因沙魚近隣。百斤二個。因沙魚近隣。美味背黑。料理不適。又是日額之買後。被附近好事者。盛傳某剛神示。若食大沙魚者。必罹重病。於是買者。全部携返換錢。餘一頭。因前記返換錢。無人購買。遂再放于海中云。

福建政府調查 安溪鐵鑛 籌設公司採掘

福建省政府顧問徐瑞霖氏自去四月。借日本人鑛山技師原口。田中。機端三氏。及省政府技師沙俊。陳果南氏。前往閩南安溪縣。查勘鐵鑛眠。而前此徐氏。借陳氏來廈。將日本人技師。居留于安溪。

市營乘合 於博覽會期中 計畫增車

始政四十周年紀念臺灣博覽會。今秋開于臺北。島內自勿待言。對內地。對岸。亦欲廣紹介臺灣。使其認識益深。當局者。現正忙于準備。就中交通機關。爲一問題。臺北市自動車課。爲期無遺漏。協議進行。第一、二兩會場爲市中心地點關係上。市營乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

南州本年度特作物 獎栽黃麻小麥苧麻 黃麻多至六千二百餘甲

臺南州當局。本年度特作物獎勵。業就具體案。研究中。大體已得成案。去十五、六兩日。在州會議室。招集郡市庶務課長。碓商具體案。該特作物。黃麻。小麥。苧麻。棉等。就中黃麻。督勵栽培者。六千二百餘甲。內四千二百甲。播種完了。而小麥棉花。現屬于試作期。按至六月下旬。平地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

莒蘇子油製造 工場設臺南 現正籌備

野球木棍强盜事件 裁判長先訊問事實後 檢察官求無期懲役

既報二月二十五日夜中。臺南市大宮町四丁目。土木包辦業某次郎夫氏宅。有强盜潛入。用打野球之木棍。毆打某次夫妻。更脅迫其養女三代枝、强奪。仁榮義塾共騰誠。

專門學校 檢定考試

臺南本年度之專門學校入學檢定考試。定二十日起六日間。開于臺南州會議室。今回報告校考者二十四名。則臺南州下十八名。高雄州六名。其中女生一名云。

保險外務員 嫌疑被拘 現究問眞相

千代田生命保險嘉義會所外務員。大溪郡龍潭庄人。現住嘉義市西門町黃鼎房。年三十五。今回由新高郡警察課。疑具橫領同郡集各庄社被保險者廖金螺保險金七百圓。逢被檢舉。去十五日。同課宇野司法主任。與范刑事。將鼎房押至嘉義署。另訊讀人。

館主暴行 强迫雛妓

屏東市。小川町。赤本館料理店主。德方二郎。年過不惑。猶好獵色。該館蓄藝妓。配婦二十餘人。委色均佳。德方某。時常乘醉於兩妓。强迫酒枕。每夜必輪流取樂。殆無虛夕。二妓不堪其擾。乃于去十四日。走入小川町派出所。訴情涼訴警官。求爲救助。翌十五日。德方某。被署官喚究問。開兩妓中。一名倘未成年云。

新興映畫恤災

市內陳培宅氏。所代表之永樂座新興映畫社。日前舉明映畫所得一部。充爲震災義捐。完竟。經本社及新民報社。據出六十餘圓云

員林郡青年團長會議

員林郡廳務課。訂十八日午前九時。招集郡下男女青年團長三十名。於郡會議室。開團長會議。其事項如左。

▲諮問事項一、昭和十年度各青年團經營上。特要努力事項之具體的實施計畫如何。

▲郡當事項一、青年團研究所開之件外六件。

▲指示事項數件。

▲注意事項數件。

娼婦惡作劇 幾成命案

臺南市新町娼寮新泰閣。去十六日午前四時頃。突聞隣娼婦一股俊夥伴。一時人談照沸。聞覩者衆。新町派出所警官聞報馳至。急延醫師。將被害者施救。拉拘行因寮。妓許氏玉秀。年十八者。訊問。原因出於惡作劇。玉娥娼寮有雛差楊典田。年十八。素性無賴。是日與另一娼妓彩蓮戲謔。彩蓮逐戲以手觸楊私處。斯時許氏在旁。竟出手猛握之。楊不及避。面遽改色。大呼逃入室中。施即救護。閣主大驚稟官。經警師救治近六時始醒。據稱被者言係被緊握。致起急性睾丸

員林郡青年團長會議

員林郡廳務課。訂十八日午前九時。招集郡下男女青年團長三十名。於郡會議室。開團長會議。其事項如左。

▲諮問事項一、昭和十年度各青年團經營上。特要努力事項之具體的實施計畫如何。

▲郡當事項一、青年團研究所開之件外六件。

▲指示事項數件。

▲注意事項數件。

娼婦惡作劇 幾成命案

臺南市新町娼寮新泰閣。去十六日午前四時頃。突聞隣娼婦一股俊夥伴。一時人談照沸。聞覩者衆。新町派出所警官聞報馳至。急延醫師。將被害者施救。拉拘行因寮。妓許氏玉秀。年十八者。訊問。原因出於惡作劇。玉娥娼寮有雛差楊典田。年十八。素性無賴。是日與另一娼妓彩蓮戲謔。彩蓮逐戲以手觸楊私處。斯時許氏在旁。竟出手猛握之。楊不及避。面遽改色。大呼逃入室中。施即救護。閣主大驚稟官。經警師救治近六時始醒。據稱被者言係被緊握。致起急性睾丸

臺灣酒初次移出 運銷于內地各都市 總額約一萬三千圓

臺灣酒內地移出。因二手延至今。然至最近。代理店已決定。近臨商會。委于設代理店。其他開係。久

設飛行場 買收七萬餘坪

宜蘭街。由樋口街長就任以來。計畫在近郊。創設飛行場。經各種調查研究。業得成案。該場選在陸軍練兵場邊。買收面積七萬餘坪。合現在練兵場。約三錢結與。命于外廣降食。

宜蘭街計畫

地方制度趣旨普及 藉町委員保甲宣傳 臺北州各郡市活動

改正地方制度。爲使趣旨普及徹底。去十五六兩日在臺北州會議室。對關係職員。詳述規則疑點。州更對一般。欲期普及徹底。利用保甲會議及部落會等年團。說明旨趣。都會使町委員。鄉村使保甲役員轉達住民。各市郡爲單位自由活動。不久將開講習會。入之流線型乘合車。

養母茶毒前妻子 用鐵線縛兩手毆之 羅東警察課嚴行戒飭

羅東街十六份人。陳阿叢。年五十餘。開此事。慣慣其女之殘酷。現屬于試作期。按至六月下旬。平地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

莒蘇子油製造 工場設臺南 現正籌備

大沙魚重數千斤者 成群由龜山島來 一頭無人購買更放于海

羅東郡利澤簡海岸。因氣候及潮流關係。最近大沙魚。結群由龜山島方面前來。最大者。重有五、六千斤。最少亦有二、三千斤。而據同方面漁夫。所談如下。即去十日頃。陳某及張某。各網獲沙魚三四千斤者一頭。一頭重千斤。百斤二個。因沙魚近隣。百斤二個。因沙魚近隣。美味背黑。料理不適。又是日額之買後。被附近好事者。盛傳某剛神示。若食大沙魚者。必罹重病。於是買者。全部携返換錢。餘一頭。因前記返換錢。無人購買。遂再放于海中云。

福建政府調查 安溪鐵鑛 籌設公司採掘

福建省政府顧問徐瑞霖氏自去四月。借日本人鑛山技師原口。田中。機端三氏。及省政府技師沙俊。陳果南氏。前往閩南安溪縣。查勘鐵鑛眠。而前此徐氏。借陳氏來廈。將日本人技師。居留于安溪。

市營乘合 於博覽會期中 計畫增車

始政四十周年紀念臺灣博覽會。今秋開于臺北。島內自勿待言。對內地。對岸。亦欲廣紹介臺灣。使其認識益深。當局者。現正忙于準備。就中交通機關。爲一問題。臺北市自動車課。爲期無遺漏。協議進行。第一、二兩會場爲市中心地點關係上。市營乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

南州本年度特作物 獎栽黃麻小麥苧麻 黃麻多至六千二百餘甲

臺南州當局。本年度特作物獎勵。業就具體案。研究中。大體已得成案。去十五、六兩日。在州會議室。招集郡市庶務課長。碓商具體案。該特作物。黃麻。小麥。苧麻。棉等。就中黃麻。督勵栽培者。六千二百餘甲。內四千二百甲。播種完了。而小麥棉花。現屬于試作期。按至六月下旬。平地栽培七百六十二甲。由地主百三十甲。計千六十二甲。小麥種。選定改良之埼玉二十七號。江島神力。武藏乘合車利用者。因分散于各方面。乘合混雜程度。相當緩和。會期中。博覽會入場者。按百萬人。以新增人之流線型乘合車。

莒蘇子油製造 工場設臺南 現正籌備

專門學校 檢定考試

臺南本年度之專門學校入學檢定考試。定二十日起六日間。開于臺南州會議室。今回報告校考者二十四名。則臺南州下十八名。高雄州六名。其中女生一名云。

保險外務員 嫌疑被拘 現究問眞相

千代田生命保險嘉義會所外務員。大溪郡龍潭庄人。現住嘉義市西門町黃鼎房。年三十五。今回由新高郡警察課。疑具橫領同郡集各庄社被保險者廖金螺保險金七百圓。逢被檢舉。去十五日。同課宇野司法主任。與范刑事。將鼎房押至嘉義署。另訊讀人。

館主暴行 强迫雛妓

屏東市。小川町。赤本館料理店主。德方二郎。年過不惑。猶好獵色。該館蓄藝妓。配婦二十餘人。委色均佳。德方某。時常乘醉於兩妓。强迫酒枕。每夜必輪流取樂。殆無虛夕。二妓不堪其擾。乃于去十四日。走入小川町派出所。訴情涼訴警官。求爲救助。翌十五日。德方某。被署官喚究問。開兩妓中。一名倘未成年云。

新興映畫恤災

市內陳培宅氏。所代表之永樂座新興映畫社。日前舉明映畫所得一部。充爲震災義捐。完竟。經本社及新民報社。據出六十餘圓云